



# PK - ALD25B - II



～ パーケム・リキッドディスペンサー25B-II ～

## 1. 特長

- ① 本装置は水溶性洗浄剤及び切削剤など原液の補給作業が自動で行えるバルブ装置です。
- ② 設置が簡単で生産ラインにおける省人化、品質管理の向上に役立つちます。
- ③ 既設、新設を問わず、洗浄装置やマシニングセンターに容易に導入できます。
- ④ 給水時に一定必要量の原液を混合できるので濃度不足による不具合解消。
- ⑤ 作業者が原液に直接触れることなく補給できます。

## 2. 仕様

- ① 水流の負圧を利用して自動的に一定量の原液を送液できる配管バルブ構造。
- ② 原液吸入口には逆止弁内蔵。
- ③ 原液吸入量(濃度)はダイヤルで任意に調整可能。

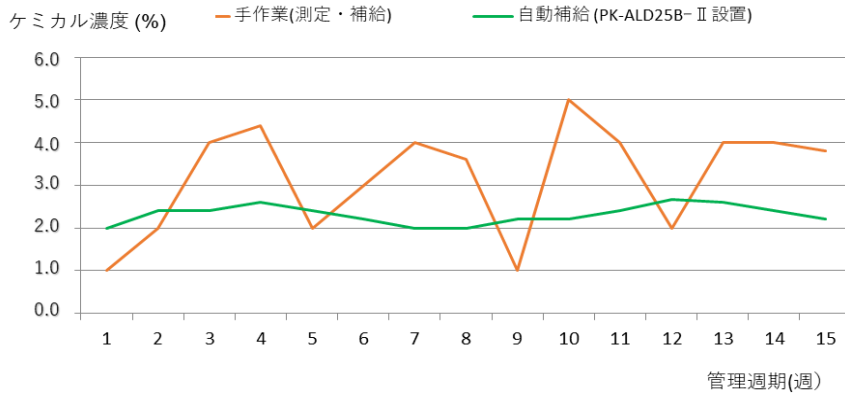


型式	PK-ALD25B-II
材質	ステンレス
駆動流体	市水・工業用水
一次側水圧	0.08Mpa以上
希釈率	1～8% (ダイヤルメモリ)
原液粘度	65cst以下
希釈液吐出量	20～30 l/min
本体接続口径	25A(Rc1)
原液吸入側口径	ホースニップルPT
重量	1.2kg
寸法	MAX 155H×89L×40W mm



### 3. 導入効果事例

PK-ALD25B-Ⅱの導入効果を薬液濃度の推移で比較したグラフ。



濃度のバラツキが改善されることで、適正な薬液の使用量、安定した品質の確保につながります。

### 4. 設置例

項目	①手動給液方式	②自動給液方式
フロー 機器構成		
操作方法	手動弁を開けて給液する。 給液している間は、監視が必要。 手動弁を閉めて給液を完了する。	制御盤を操作して給液する。 液面レベルにて自動制御される。
メリット	設置工事が容易にできる。	給液を無人管理にできる。 原液の残量低下を警報発信できる。
注意点	安定した流量(負圧)で作動させるため、給水時の手動弁は常に全開にする。	ボールタップ制御の給水との連動は、流量(負圧)不足で給液できないため不可。
必要機器 部品及び工事	<b>PK-ALD25B-Ⅱ</b> 配管・弁類	<b>PK-ALD25B-Ⅱ</b> 配管・弁類 薬液タンク・センサー類・制御盤・配線

### 5. 使用上の注意事項

PK-ALD25B-Ⅱには、濃度測定機能は備わっておりませんので通常の液管理として濃度確認及び調整のための濃度測定は実施してください。

